

# Command Line Interface ( CLI ) によるスイッチの設定 時間 範囲設定

## 目標

時間 範囲を設定することはスイッチのその他の機能にある特定の時に引き起こされるか、またはアクティブになってほしい場合役立ちます。さらに、また範囲がしばらくすると無効にしたいと思う機能のためにどの位持続する必要があるか規定できます。繰り返し時間範囲はまた絶えず機能を有効にし、無効にしたいと思う場合設定 することができます。これらの機能時間通りの範囲の複数はセキュリティがアクセスコントロールを設定する頼ります。

時間 範囲はコマンドの次の型と定義され、関連付けることができます:

- アクセス コントロール リスト ( ACL ) —時間 範囲が時間数を制限するのに ACL およびアクセス制御エントリ ( ACE ) 有効になります使用されています。これはネットワークトラフィック フィルターをある時間帯に制限して役立ちます。たとえば、ユーザが営業時間だけに特定のリソースにアクセスすることを許可する可能性があります。
- 802.1X ポート 認証—時間 範囲が 802.1X が 802.1X 有効にされた ポートでアクティブである時間を定義するのに使用されています。これはネットワークにアクセスをある時間帯に制限して役立ちます。たとえば、営業時間だけにオフィス ネットワーク アクセスを制限する可能性があります。
- ポート設定—特定の期間のポートの状態を上下に設定できます。時間 範囲が非アクティブなとき、ポートはシャットダウンにあります。時間 範囲が設定される場合、ポートが管理上アップ状態のときだけ有効です。
- 時間ベース Power over Ethernet ( PoE ) — PoE は特定の期間のデバイスで設定することができます。この機能は PoE が有効になること、ポートごとに、週の日定義しことを、時間可能にします。時間 範囲が非アクティブなとき、PoE は無効になります。

時間 範囲には 2 つの型があります:

- absolute —このタイプの時間 範囲は特定の日付の特定の日付またはすぐにおよび端で始まるか、または無限に伸びます。繰り返し要素はそれに追加することができます。
- 繰り返し—絶対範囲に追加される含まれ、始まり、終了します時間 範囲のこの型は繰り返し基礎で時間 範囲 要素が。

時間 範囲が絶対および繰り返し範囲が含まれている場合、associated コマンドのオペレーションは絶対開始時刻および繰り返し時間 範囲が両方達したときだけアクティブです。associated コマンドのオペレーションは時間 範囲のどちらかが達するとき非アクティブです。

この技術情報は方法で手順をスイッチの Command Line Interface ( CLI ) によって時間 範囲設定を行う提供します。

注: [スイッチの時間 範囲設定を Webベース ユーティリティを使用して行うために、ここをクリックして下さい。](#)

## 適当なデバイス

- Sx300 シリーズ
- Sx350 シリーズ
- SG350X シリーズ
- Sx500 シリーズ
- Sx550X シリーズ

## [Software Version]

- 1.4.7.06 — Sx300、Sx500
- 2.2.8.04 — Sx350、SG350X、Sx550X

## CLI によるスイッチの設定 時間 範囲設定

### 設定絶対時間 範囲設定

ステップ 1. Switch Console へのログイン。デフォルトのユーザ名およびパスワードは cisco/cisco です。新しいユーザ名かパスワードを設定する場合、資格情報を代りに入力して下さい。

```
User Name:cisco
Password:*****
```

注: コマンドはスイッチの正確なモデルによって変わるかもしれません。この例では、SG350X スイッチは Telnet によってアクセスされます。

呼び出します。スイッチの特権EXECモードから、次の入力によってグローバル コンフィギュレーション モードを開始して下さい:

```
SG350X#configure
```

ステップ 3. 次の入力によって別の機能のための時間 範囲を定義する time-range コマンドを入力して下さい:

```
SG350X(config)#time-range [time-range-name]
```

- タイム範囲名前—時間 範囲の名前を規定します。範囲は 1 から 32 文字からです。

```
SG350X#configure
[SG350X(config)#time-range Dayshift
SG350X(config-time-range)#
```

注: この例では、時間 範囲名前は昼番です。

スイッチから時間 範囲を取除くステップ 4. ( オプションの ) は次を入力します:

```
SG350X(config)#no time-range [time-range-name]
```

ステップ 5 絶対時間 範囲の開始点を判別するために、次を入力して下さい:

```
SG350X(config-time-range)#absolute start [hh:mm] [day] [month]
```

**重要：** 関連する機能の許可か Deny ステートメントは定義された絶対開始時刻および日付に実施される行っています。開始時刻および日付が規定されない場合、機能はすぐに有効になります。

次のオプションがあります。

- hh: mm —時間 ( 軍形式 ) および分の時間。範囲は 0 から 23 時間から、および 00 から分の 59 です。
- 日—月の日 ( 日付までに )。1 から 31 まで値を入力することができます。
- 月—月名の最初の 3 つの文字。範囲は 1 月から 12 月にです。
- 年—省略形無しの開始する年。年 2097 年まで 2000 年に入ることができます。

```
SG350X#configure
SG350X(config)#time-range Dayshift
SG350X(config-time-range)#absolute start 8:00 1 Jan 2017
SG350X(config-time-range)#
```

注: この例では、絶対時間 範囲は朝の 8:00 で 2017 年 1 月 1 日開始します。

開始日および時間を取除くステップ 6. ( オプションの ) は次を入力します:

```
SG350X(config-time-range)#no absolute start
```

ステップ 7 絶対時間 範囲のエンドポイントを判別するために、次を入力して下さい:

```
SG350X(config-time-range)#absolute end [hh:mm] [day] [month]
```

**重要：** 関連する機能の許可か Deny ステートメントは定義された絶対終了時刻および日付にもはや実施されません。終了時刻および日付が規定されない場合、機能の効果は決して終了しません。

次のオプションがあります。

- hh: mm —時間 ( 軍形式 ) および分の時間。範囲は 0 から 23 時間、および 00 から分の 59 です。
- 日—月の日 ( 日付までに )。1 から 31 まで値を入力することができます。
- 月—月名の最初の 3 つの文字。範囲は 1 月から 12 月にです。
- 年—省略形無しの開始する年。年 2097 年まで 2000 年に入ることができます。

```
SG350X#configure
SG350X(config)#time-range Dayshift
SG350X(config-time-range)#absolute start 8:00 1 Jan 2017
SG350X(config-time-range)#absolute end 17:00 31 Dec 2017
SG350X(config-time-range)#
```

注: この例では、絶対的存在時間 範囲は午後 17:00 で 2017 年 12 月 31 日終了します。

終了日および時間を取除くステップ 8. ( オプションの ) は次を入力します:

```
SG350X(config-time-range)#no absolute end
```

ステップ 9： 特権EXECモードに戻るために、次を入力して下さい:

```
SG350X(config-time-range)#end
```

```
SG350X#configure
SG350X(config)#time-range Dayshift
SG350X(config-time-range)#absolute start 8:00 1 Jan 2017
SG350X(config-time-range)#absolute end 17:00 31 Dec 2017
SG350X(config-time-range)#end
SG350X#
```

ステップ 10： スイッチの設定された繰り返すか、または定期的な時間 範囲設定を示すために、次を入力して下さい:

```
SG350X#show time-range [time-range-name]
```

```
SG350X#configure
SG350X(config)#time-range Dayshift
SG350X(config-time-range)#absolute start 8:00 1 Jan 2017
SG350X(config-time-range)#absolute end 17:00 31 Dec 2017
SG350X(config-time-range)#exit
SG350X(config)#time-range Dayshift
SG350X(config-time-range)#end
SG350X#show time-range
time-range Dayshift
absolute start 08:00 1 Jan 2017 end 17:00 31 Dec 2017
SG350X#
```

注: この例では、時間 範囲昼番の絶対時間 範囲設定は表示する。

スイッチの特権EXECモードのステップ 11. ( オプションの ) はスタートアップ コンフィギュレーション コンフィギュレーション・ファイルに次の入力によって、行われた設定を、保存します:

```
SG350X#copy running-config startup-config
```

```
SG350X#copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N)[M] ?
```

ステップ 12： ( オプションの ) 上書きファイル[startup-config]...プロンプトが現われたら YES か N のためにののためのキーボードのいいえ『Y』 を押さない で下さい。

```
SG350X#copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N)[N] ?Y
16-May-2017 05:45:25 %COPY-I-FILECOPY: Files Copy - source URL running-config destination
URL flash://system/configuration/startup-config
16-May-2017 05:45:28 %COPY-N-TRAP: The copy operation was completed successfully
SG350X#
```

CLI によって今うまくスイッチの絶対時間 範囲設定を行う必要があります。

## 設定繰り返すか、または定期的な時間 範囲設定

繰り返すか、または定期的な時間要素は絶対時間 範囲に追加することができます。これは絶対範囲内のある特定の時間にオペレーションを制限します。

ステップ 1: スwitchの特権EXECモードから、次の入力によってグローバル コンフィギュレーション モードを開始して下さい:

```
SG350X#configure
```

ステップ 2: 次の入力によって別の機能のための時間 範囲を定義する time-range コマンドを入力して下さい:

```
SG350X(config)#time-range [time-range-name]
```

- タイム範囲名前—時間 範囲の名前を規定します。範囲は 1 から 32 文字からです。

```
SG350X#configure
SG350X(config)#time-range Dayshift
SG350X(config-time-range)#
```

注: この例では、時間 範囲名前は昼番です。

ステップ 3 曜日および時間を規定 するために ( 24 時間形式で ) 時間 範囲が繰り返し基礎で始める、次のいずれかを入力して下さい:

```
SG350X(config)#periodic [day-of-the-week] [hh:mm] to [day-of-the-week]
```

```
SG350X(config)#periodic list [hh:mm] to [hh:mm] [day-of-the-week1]
[day2] [day7]
```

```
SG350X(config)#periodic list [hh:mm] to [hh:mm] all
```

次のオプションがあります。

- 曜日—関連する時間 範囲が有効になること開始日。第 2 発生は関連する文によってが有効になる終了日です。第 2 発生は次の週である場合もあります。次の値が使用できます。月曜日、火曜日は、坐る木曜日、金曜日および SUN 結婚します。
- hh: mm —この引数の最初の発生は関連する時間 範囲が有効になる開始時間および分

( 軍形式 ) です。第 2 発生は終了時間であり、分 ( 軍形式 ) 関連する文は有効になります。第 2 発生は翌日である場合もあります。範囲は 0 から 23 時間から、および 00 から分の 59 です。

- リスト day-of-the-week1 —時間 範囲が有効になる幾日のリストを規定します。
- 全すべての曜日を規定します。

注: 日の第 2 発生は次の週にある場合もあります。たとえば、月曜日への木曜日は時間 範囲が木曜日、金曜日、土曜日、日曜日および月曜日に有効であることを意味します。時間の第 2 発生が翌日オンになる場合もある間、22:00 から翌日の 2:00 のような。

```
SG350X#configure
SG350X(config)#time-range Dayshift
SG350X(config-time-range)#periodic list 8:00 to 17:00 mon tue wed thu fri
SG350X(config-time-range)#
```

注: この例では、繰り返し時間 範囲は朝の 8:00 で各月曜日開始し、午後 17:00 で各金曜日終了します。

定期的な日時 制限を取除くステップ 4. ( オプションの ) はステップ 3 で設定された 時間 範囲に次のどちらかの入力によってコマンドを入力しません:

```
SG350X(config)#no periodic [day-of-the-week] [hh:mm] to [day-of-the-week] [hh:mm]
```

```
SG350X(config)#no periodic list [hh:mm] to [hh:mm] [day-of-the-week1] [day2] [day7]
```

```
SG350X(config)#no periodic list [hh:mm] to [hh:mm] all
```

ステップ 5 特権EXECモードに戻るために、次を入力して下さい:

```
SG350X(config)#end
```

```
SG350X#configure
SG350X(config)#time-range Dayshift
SG350X(config-time-range)#periodic list 8:00 to 17:00 mon tue wed thu fri
SG350X(config-time-range)#end
SG350X#
```

ステップ 6 スイッチの設定された繰り返すか、または定期的な時間 範囲設定を示すために、次を入力して下さい:

```
SG350X#show time-range [time-range-name]
```

```
SG350X(config-time-range)#end
SG350X: show time-range Dayshift
time-range Dayshift
absolute start 08:00 1 Jan 2017 end 17:00 31 Dec 2017
periodic list 08:00 to 17:00 mon tue wed thu fri
SG350X#
```

注: この例では、時間 範囲昼番の絶対および定期的な時間 範囲設定は表示する。

スイッチの特権EXECモードのステップ 7. ( オプションの ) はスタートアップ コンフィギュレーション コンフィギュレーション・ファイルに次の入力によって、行われた設定を、保存します:

```
SG350X#copy running-config startup-config
```

```
SG350X: copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N)[N] ?
```

上書きファイル[startup-config]...プロンプトが現われればステップ 8. ( オプションの ) は YES か N のためにののためのキーボードのいいえ『Y』を押しません。

```
SG350X#copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N)[N] ?Y
16-May-2017 05:45:25 %COPY-I-FILECPY: Files Copy - source URL running-config destination
URL flash://system/configuration/startup-config
16-May-2017 05:45:28 %COPY-N-TRAP: The copy operation was completed successfully
SG350X#
```

CLI によって今うまくスイッチの繰り返し時間 範囲設定を行う必要があります。